特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟　2026年度第1回理事会議事録

日　時　2026 年5月31日(日)　9:30～11:00

場　所　日本財団パラスポーツサポートセンター内会議室 JAPAN
　　およびオンライン会議(Zoom)

出席者

理　事　8名中8名出席

対面出席　岸高清会長、田口亜希理事、粟生由紀理事

オンライン出席　野口尚伸理事、馬渡崇理事、
成山悟史理事、北村綱為理事、久米高治理事

監　事　オンライン出席　菅野利雄監事

以上理事8名中8名出席で過半数が出席しており定款36条に基づき理事会が成立していることが議長より確認された。

議事録署名人：岸高清会長、田口亜希理事，野口尚伸理事

議長は定款35条により、岸高会長が務めた。

【審議事項】

＜第1号＞役員の選任について

説明者：岸高会長

資料：議題に同じ

説明内容：NPO 法人の役員が 2 年の任期満了を迎えることに伴い、改選を行う旨が説明された。 また、本年秋に予定されているスポーツ庁の「ガバナンスコード」第 2 回審査への対応(評価減点の回避)を見据え、具体的な定年制(在任 10 年、または 75 歳での退任)を導入し、役員の新陳代謝を図る人事案が提示された。具体的には、在任 10 年となる田口理事の後任として、選手歴のある佐々木大輔氏を理事候補とすること、また 75 歳を超えられた菅野監事の後任として、日ラ常務理事でありアジア大会等での実績がある平井氏を監事候補とすることが説明された。女性役員の確保については総会直前まで引き続き打診・調整へのトライを継続することした。

審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第2号＞2025年度決算案について

説明者：事務局

資料：議題に同じ

説明内容：2025年度決算案(活動計算書・貸借対照表・財産目録)について説明がなされた。数字・明細の精査および修正(前回同様に JPC、PU、一般会計を明確に分けた内訳書の作成)を総会までに事務局で行うことし、本決算案を総会へ諮る体制が整えられた。

審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第3号＞2026年度補正予算について
説明者：事務局
資料：議題に同じ
説明内容：JPC と協議を重ねた結果、すでに稼働している4月、5月の事業については「NPO 法人」の事業として処理となった。NPO 法人予算については、当初は通年分としてすべての数字を組んでいたものを、4月、5月の2ヶ月分に修正する必要が生じた。
2025 年度に 500 万円、2026 年度に 500 万円の計 1,000 万円の支援金を渡す予算を作成したが、し定款の変更認証が年度末を越えてずれ込んでしまったため、予定していた 2 年分の計 1,000 万円を、まとめて新年度に一般社団法人へ移すという予算補正案とした。一般社団法人側も6月以降の予算として再構成することとなり、今回 NPO 法人の補正予算案として総会に報告・提出するとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第4号＞法人移行へ伴う事務処理について
説明者：岸高会長
資料：議題に同じ
説明内容：2026年4月か5月までについては、従前の特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟において事業とし、6月1日以降の事業については、一般社団法人日本パラ射撃連盟が引継ぎ、実施主体となり、各種事業を運営するとした。
会費及び加盟団体会費については、一般社団法人日本パラ射撃連盟において徴収するものとし、特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟においては、2026年度の会費等の徴収は行わないとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第5号＞2026年度総会の開催について
説明者：岸高会長
資料：議題に同じ
説明内容：2026年6月21日（日）9 時半～開催するとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

《報告事項》
第1号　定款変更の認可決定について
説明者：岸高会長
資料：議題に同じ
説明内容：東京都から 4 月 14 日付で認定証が発行され、定款変更が承認されたことが報告された。

2025年6月8日

議事録署名人
特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟

議長　岸高　清

理事　野口尚伸

理事　田口亜希

以上